

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

東京都江東区における関節リウマチ患者の現状と問題点を継続的に明らかにするための
共同臨床研究

1. 研究の対象

当院に通院、入院している関節リウマチの方

2. 研究目的・方法

○目的 江東区において関節リウマチ関連データベースを作成し経年的に継続すること。さらに、このデータベースを解析することにより、同区における関節リウマチ治療の現状を把握するとともに、その問題点を明確にし、その改善状況を発信すること。

○対象 外来通院もしくは入院中の、江東区在住リウマチ患者。

○方法 患者の情報を専用の記録用紙により各施設で収集した後、医師会事務局に提出する。この際、患者コホート ID を割り振り匿名化する。回収データは施設 ID を割り振り、インターネットに接続していない PC で集計処理を行う。患者氏名とコホート ID の整合表は各施設で、回収用紙および PC 端末は江東区医師会館内で、それぞれカギのかかる場所に保管する。収集は年 3 回を予定する。

○利用する項目 通常の診療で得られるデータ（身長・体重、年齢、性別、投薬内容、血液検査データ、疾患・身体活動性評価など）

研究期間

倫理委員会承認後より昭和大学江東豊洲病院 病院長の実施許可を得た後～2030 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療で得られるデータ（身長・体重、年齢、性別、投薬内容、血液検査データ、疾患・身体活動性評価など）

4. 外部への試料・情報の提供

患者の情報を専用の記録用紙により各施設で収集した後、医師会事務局に提出する。この際、患者コホート ID を割り振り匿名化する。回収データは施設 ID を割り振り、インターネットに接続していない PC で集計処理を行う。患者氏名とコホート ID の整合表は各施設で、回収用紙および PC 端末は江東区医師会館内で、それぞれカギのかかる場所に保管する。収集は年 3 回を予定する。

5. 研究組織

研究代表者

福井光文（江東区医師会会長）

江東区内病・医院 60 機関

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 リウマチ・膠原病内科 氏名：笠間 毅

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000

研究責任者：

所属：昭和大学江東豊洲病院 リウマチ・膠原病内科 氏名：笠間 毅

研究代表者：

福井光文（江東区医師会会長）